

経 済 産 業 省

20150309貿局第5号
輸出注意事項27第2号
経済産業省貿易経済協力局

「絶滅のおそれのある野生動植物等の輸出承認について」の一部を改正する
規程を次のとおり制定する。

平成27年3月25日

経済産業省貿易経済協力局長 宗像 直子

「絶滅のおそれのある野生動植物等の輸出承認について」の一部
改正について

「絶滅のおそれのある野生動植物等の輸出承認について」(平成23年9月1
日付け輸出注意事項23第11号)の一部を別紙の新旧対照表のとおり改正し、
平成27年4月1日から施行する。

なお、「絶滅のおそれのある野生動植物等の輸出承認について」の一部を改正
する規程(以下「改正規程」という。)の施行の日から平成27年4月30日ま
での間は、改正規程の改正前の規程に基づく旧別紙様式について、改正規程の
新別紙様式にかかわらず、なおこれを使用することができるものとし、提出先
について、改正規程の新提出先にかかわらず、経済産業省貿易経済協力局貿易
管理部貿易審査課野生動植物貿易審査室に輸出承認申請書の提出ができるもの
とする。

「絶滅のおそれのある野生動植物等の輸出承認について」の一部を改正する規程新旧対照表 (傍線部分は改正部分) <改正案>

○絶滅のおそれのある野生動植物等の輸出承認について (平成23年9月1日付け輸出注意事項23第11号)

改正後		現行	
1・2 (略)		1・2 (略)	
3 輸出承認の申請		3 輸出承認の申請	
(1) 輸出承認申請書の提出先 輸出承認の申請をしようとする者は、次に掲げる表の「貨物の種類」の区分に応じ、右欄に掲げる「提出先」に輸出承認申請書2通を提出するものとする。		(1) 輸出承認申請書の提出先 輸出承認の申請をしようとする者は、次に掲げる表の「貨物の種類」の区分に応じ、右欄に掲げる「提出先」に輸出承認申請書2通を提出するものとする。	
項	貨物の種類	項	貨物の種類
1	(略)	1	(略)
2	適用品目のうち、サボテン科全種、そてつ科全種 (人工的に繁殖されたものに限る。)、ゆり科アロエ属全種、らん科全種 (人工的に繁殖されたものに限る。) 及びさくらそう科シクラメン属全種	2	適用品目のうち、サボテン科全種、そてつ科全種 (人工的に繁殖されたものに限る。)、ゆり科アロエ属全種、らん科全種 (人工的に繁殖されたものに限る。) 及びさくらそう科シクラメン属全種 <u>であって、加工品以外のもの</u>
(2)・(3) (略)		(2)・(3) (略)	
4 (略)		4 (略)	
別紙様式		別紙様式	
輸出承認申請説明書		輸出承認申請説明書	
平成 年 月 日		平成 年 月 日	
経済産業大臣殿		経済産業大臣殿	
申請者 (輸出者)		申請者 (輸出者)	
記名押印		記名押印	
又は署名 _____		又は署名 _____	
住 所 〒 _____		住 所 〒 _____	
_____		_____	
電話番号 _____		電話番号 _____	
_____		_____	

記			
1. 輸入者 (荷受人)	氏名又は企業名		
	住所		
	<u>仕向地</u>		
	受入施設 (生きている動植物の場合)		
2. 輸出しようとする貨物	動物又は植物の名称	(学名) (一般名) (附属書番号) I・II	
	出所の区分	野生・繁殖・条約適用前	
	輸出時点の貨物の状態	(生きている場合、その運送手段) (生きていない場合、その状態及び加工製品名)	
	数量		
3. その他	該当する項目に記入すること	(削る) (削る)	
		飼育繁殖・人工繁殖させたもの	(繁殖期間) 年 月 から 年 月 まで (繁殖者の氏名及び住所) (条約附属書 I に掲げるものであって、関係省庁の繁殖に係る証明を受けた場合は、その証明書番号及び発行年月日)
		購入 (入手) 元	(氏名又は企業名) (住所) (電話) (購入 (入手) 年月日) 年 月 日
		<u>輸入許可書(注) 3.)</u>	(発行国) (発行日) (許可書番号) なお、写しを添付します。
		備考	

(注) 1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

2. 記載事項は、やむを得ない場合には、英語で記入しても差し支えありません。

記			
1. 輸入者	氏名又は企業名		
	住所		
	<u>仕向国等</u>	(仕向国) (仕向地)	
	受入施設 (生きている動植物の場合)		
2. 輸出しようとする貨物	動物又は植物の名称	(学名) (一般名) (附属書番号) I・II	
	出所の区分	野生・繁殖・条約適用前	
	輸出時点の貨物の状態	(生きている場合、その運送手段) (生きていない場合、その状態及び加工製品名)	
	数量		
3. その他	該当する項目に記入すること	<u>輸入許可書</u>	(発行国) (発行日) (許可書番号) なお、写しを添付します。
		飼育繁殖・人工繁殖させたもの	(繁殖期間) 年 月 から 年 月 まで (繁殖者の氏名及び住所) (条約附属書 I に掲げるものであって、関係省庁の繁殖に係る証明を受けた場合は、その証明書番号及び発行年月日)
		購入 (入手) 元	(氏名又は企業名) (住所) (電話) (購入 (入手) 年月日) 年 月 日
		(新設)	(新設)
		備考	

(注) 1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

2. 記載事項は、やむを得ない場合には、英語で記入しても差し支えありません。

3. 別紙様式中「3. その他」の輸入許可書の欄には、条約附属書 I に掲げる動植物等であって、輸入国政府当局（締約国等が国又は地域ごとに定める管理当局又はこれに準ずる当局をいう。なお、締約国以外の国又は地域にあつては、当該国又は地域の権限ある当局をいう。）の発行する輸入許可書が条約上必要とされている場合に記入。

(新設)